

## 応募と採用を増やす工夫

方法	内容
インターネットの機能を使う	「スカウトメール」（求人広告を見ていない会員向けの広告の案内）や「会ってみたいメール」（自社の求人広告に関心を持った人への面談のお願い）などの機能を活用する。
クイックレスポンスを徹底する	採用を検討しているうちに他社の採用が先に決まり、応募者が辞退するケースが頻発したため、「面接後2日以内に連絡する」旨を伝え、面接当日に採用を連絡することも。
面接日を最短にする	応募を受けたら、書類選考を最大1時間以内に行い、面接候補日をすぐに連絡する。先方の連絡を待ち、届いたらその時間で決定する。
採用連絡を早くする	2日以内に早期に連絡する。また、ぜひ採用したい人に対しては当日に採用を連絡する。